newmo

newmo株式会社 説明資料

2024/3/11

代表取締役CEO 青柳 直樹

● newmo概要

Our Mission

"移動で地域をカラフルに"

新たな地域交通の実現を通じて地域の潜在力を引き出す

- 法人名:newmo株式会社
- 代表:青柳直樹
- 設立:2024年1月4日
- 事業概要:タクシー・ライドシェア事業
- 人員規模:23名(正社員・業務委託)+60名(タクシー事業)※2月末時点
- 資本金:16.15億円(資本準備金含む)※2月末時点
- WEBサイト: https://newmo.me/

タクシー事業者と提携し、責任ある供給主体として参入を予定

タクシー



- ✓ 全国のタクシー会社様と資本 参加・提携
- ✓ 運行管理のDX

ライドシェア

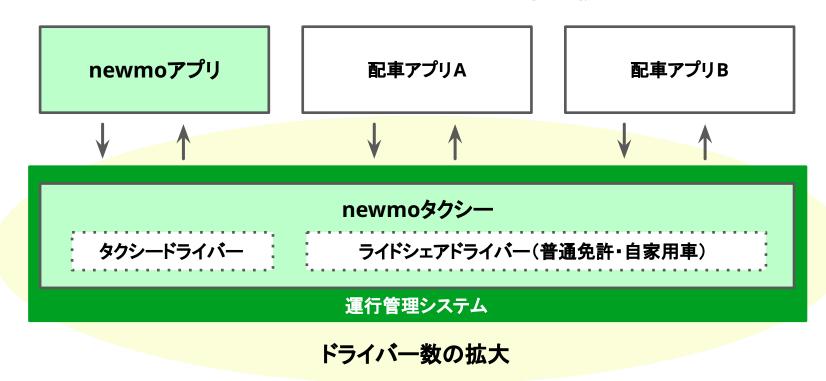


- ✓ 女性・若年層の就業によるドライバー数の拡大
- ✓ 安心・安全な移動を支える仕組みの提供

- newmoの特長
 - 利用者視点、ドライバー視点に立ったサービスを展開
 - 特に、双方の安心・安全を重視
 - 利用者が安心・安全・快適に利用できる ユーザー体験: 安全な運行管理の実現のためにテクノロジーを最大限活用
 - ドライバーとして多様で柔軟な働き方を可能とする 仕組み: 女性・若年層の活躍を積極的にサポートし、 ドライバー担い手の裾野の拡大

● 事業のイメージ

タクシーとライドシェアのハイブリッドモデルで供給を拡大



- ドライバー数拡大には無関心・未経験層の取り込みが必要
 - タクシー事業の二種免許ドライバーに加え、ライドシェア ドライバー数を拡大

newmoタクシー

タクシードライバー

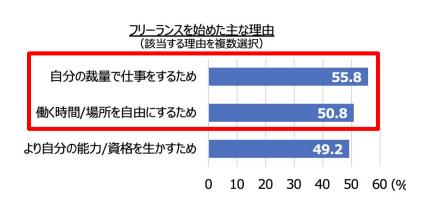
- ✓ 安全運行のノウハウを持つ 経 験豊富なドライバー
- ✓ 全国のタクシー事業者様との 協働による人員確保

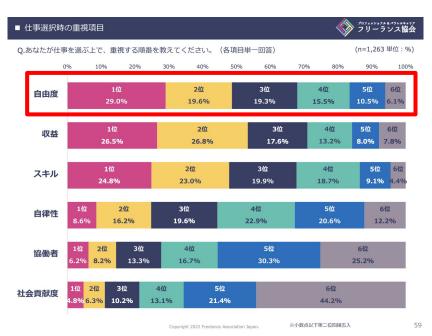
ライドシェアドライバー

(普通免許・自家用車)

- ✓ 需給ギャップを解消するため、ドライバーの裾野拡大
- ✔ 女性・若年層を活躍支援
- ✓ 講習等による技能向上、 安全運行のための支援の実施

- 担い手の裾野拡大には柔軟な勤務時間・形態が必要
 - フリーランス(※)が仕事を選ぶ際に重視するのは「自由度」
 - 働く場所/時間の自由を重視





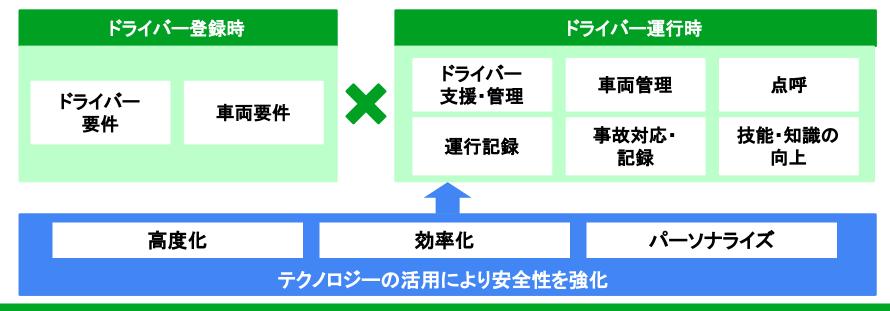
※フリーランスとは、特定の企業や団体、組織に専従しない独立した形態で、専門知識やスキルを提供して対価を得る人

(出典:フリーランス協会「プロフェッショナルな働き方・フリーランス白書018」)

左図:一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会「フリーランス白書021」 右図:一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会「フリーランス白書022」

安心·安全な サービス提供に向けて

- 厳格な登録要件と適切な運行管理で安全運転を実現
 - ライドシェアに関する制度の詳細は未確定だが、既存の運行管理を参考に、テクノロジーを活用して登録時(参考1)、運行時(参考2)の両面で高い安全性を担保した上での事業展開を準備
 - サービス展開を通じて信頼を得ながら、テクノロジーの活用により、多様なドライバーが自律的に 高い安全性を担保することが可能となることを期待



テクノロジーの活用

テクノロジーの積極的な活用とプラットフォーム側の支援・管理により、今後、 ドライバー自身が自律的に安全性の強化を進めることが可能となることを期待

高度化

- ドライバー要件にeKYCと各種データベースの照合を導入し、犯罪
 歴、事故歴を確認し、悪質運転手を排除
- 乗客・ドライバー双方からの通報・SOS対応
- 安全運転の実現のため、ドライバーをテクノロジーで支援
- 体調、アルコールチェック等を遠隔で高精度で実現

効率化

安全品質を落とさずにスケールすることができる管理体制の構築

パーソナライズ 技能・知識向上

• 最新のモビリティテクノロジーを活用し、特定講習や事故予防を、一 人ひとりの運転特性に合わせてパーソナライズ ○ (参考1)ドライバー登録時の厳格な審査体制

金融機関水準の本人確認を実施(※犯罪収益移転防止法で定める水準)ドライバー及び車両について、登録時だけでなく定期審査を実施予定

ドライバー要件

- KYC(Know Your Customer)
- 免許証
- 運転歴(事故、違反等)
- 犯罪歷

- 健康面状態(既往歴、持病、健康診断等)
- 反社チェック
- 営業区域
- 講習受講歴

車両要件

- 車検証
- 定期点検の実施

- 自賠責保険、任意保険
- ドライブレコーダーの設置

○ (参考2)運行時の多層チェックによる安全運転の実現

● 制度の詳細が未確定なため、タクシーの運行管理者業務を参考に、プラットフォーム事業者による厳格な運行管理に基づくサービス展開を準備中

本人確認 健康状態 ドライバー管理 免許証、免許番号確認 アルコールチェック 稼働時間の管理 運 行 清掃•臭気 車検証・点検証 車両管理 ドライブレコーダー 整備項目 _ لح 道路•運行状況通知 速度違反検知 モニタリング 異常気象時、災害時等の配車コ レビュー内容(低評価対応) ントロール SOS対応 事故記録 現場対応 事故対応 原因究明•再発防止策 利用者・ドライバー対応 随 時 安全運転技術講習 事故惹起運転者、初任者講習 技能•知識向上 運転特性に合わせたアドバイス

● (参考3)システムとアプリのイメージ

